

電話機の手動登録

- •電話機の手動登録の概要(1ページ)
- ・手動によるデバイス登録タスクフロー (1ページ)

電話機の手動登録の概要

新しい Cisco IP Phone を手動で登録するには、Unified Communications Manager を使用して、その電話機を Unified Communications Manager ノードに追加してから、電話機のディレクトリ番号を設定する必要があります。

新しい電話機が Unified Communications Manager ノードの場所を確認できるように、プロキシ TFTP サーバーの IP アドレスを使用して新しい電話機を設定しておく必要があります。ご使用 の電話機シリーズの『*Cisco IP Phone* アドミニストレーション ガイド』を参照してください。

手動によるデバイス登録タスク フロー

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ1	ご使用の電話機シリーズの『Cisco IP 電 話アドミニストレーション ガイド』を 参照してください。	新しい電話が Unified Communications Manager ノードの検出方法を理解できる ように、プロキシ TFTP サーバの IP ア ドレスを使用して新しい電話機を設定し ます。
ステップ2	システムへの電話機の手動での追加 (2 ページ)	電話機をUnified Communications Manager ノードに追加します。
ステップ3	電話機のディレクトリ番号の手動設定 (2ページ)	電話機の電話番号を追加し、電話番号の ある基本設定を行います。

システムへの電話機の手動での追加

Cisco Unified Communications Managerノードに新しい電話機を手動で追加します。

手順

- ステップ1 [Cisco Unified CMの管理(Cisco Unified Communications Manager Administration)] で、[デバイ ス(Device)]>[電話(Phone)]を選択し、[新規追加(Add New)]をクリックします。
- **ステップ2** [新しい電話を追加]ウィンドウで、電話機のタイプフィールドから電話機の機種を選択してから、[次へ (Next)] をクリックします。
- ステップ3 [電話の設定 (Phone Configuration)] ウィンドウで、[デバイスプロトコルの選択] フィールドでデ バイスのプロトコルタイプを選択し、[次へ (Next)] をクリックします。
- ステップ4 [デバイス情報]領域で、次の操作を実行します。
 - a) [デバイス名(Device Name)] フィールドに名前を入力します。

ここに入力する名前は、電話機で設定されているデバイス名と一致している必要がありま す。詳細については、エンドポイントデバイスに対応するドキュメントを参照してくださ い。

- b) デバイスプールのリストから、電話機のデバイスプールを選択します。
- c) [電話ボタン テンプレート (Phone Button Template)]のリストから使用する電話ボタン テ ンプレートを選択します。
- ステップ5 [プロトコル固有の情報]領域で、[デバイスのセキュリティプロファイル (Device Security profile)] フィールドに、使用している電話機のセキュリティで保護されていないプロファイル を選択します。
- **ステップ6** [保存(Save)] をクリックします。

次のタスク

電話機のディレクトリ番号の手動設定 (2ページ)

電話機のディレクトリ番号の手動設定

Cisco Unified Communications Manager Administration を使用してディレクトリ番号(DN)を手動で追加し、設定するには、複数の方法があります。

- [コールルーティング(Call Routing)]>[ディレクトリ番号(Directory Number)]を使用して、[ディレクトリ番号の設定(Directory Number Configuration)]ウィンドウから。
- 「デバイス(Device)]>[電話(Phone)]を使用して、[電話の設定(Phone Configuration)]
 ウィンドウから、[割り当て情報(Association Information)]領域で、[回線[1]-新規 DN
 を追加(Line[1]-Add a new DN)]または[回線[2]-新規 DN を追加(Line[2]-Add a new DN)]リンクを選択して。

- ・電話機をコールルーティングに追加した後で、[コールルーティング (Call Routing)]>
 [電話 (Phone)]を使用して、[電話の設定 (Phone Configuration)]ウィンドウから。
- •[デバイス (Device)]>[CTI ルートポイント (CTI Route Point)]を使用して、[CTI ルー トポイントの設定 (CTI Route Point Configuration)] ウィンドウから。

この手順では、[電話の設定(Phone Configuration)]ウィンドウを使用して新しい電話の DN を設定することを前提としています。このウィンドウは、Unified Communications Manager ノードに新しい電話を追加した後に表示されます。

この方法を使用して表示されるのは、電話機モデルに適用される設定のみです。

\mathcal{P}

ヒント 電話機の新しいDNを追加すると同時に、電話機の機能を設定することができます。使用 可能なすべてのDNの設定を表示するには、ユーザインターフェイスのコールルーティ ングから[ディレクトリ番号の設定(Directory Number Configuration)]ウィンドウにアク セスする必要があります。

始める前に

電話機がノードに追加されます。登録している新しい電話機に対する[電話の設定(Phone Configuration)]ウィンドウを表示したままにします。

システムでパーティションを使用する場合、ルートパーティションとコーリングサーチスペースを特定し、新しい電話に対して使用します。

手順

- ステップ1 [電話の設定 (Phone Configuration)] ウィンドウの [関連付け (Association)]領域で [回線 [1] 新規 DN を追加 (Line [1] Add a new DN)] をクリックします。
 - ヒント [電話の設定(Phone Configuration)]ウィンドウが表示されていない場合は、[デバイス(Device)]>[電話(Phone)]を選択し、[検索(Find)]をクリックしてから、電話機のリストから電話を選択します。
- **ステップ2** [ディレクトリ番号の設定(Directory Number Configuration)] ウィンドウで、[ディレクトリ番号(Directory Number)] フィールドにダイヤル可能な電話番号を入力します。
- ステップ3 (任意) [ルート パーティション (Route Partition)] フィールドでパーティションを選択します。
- ステップ4 (任意) [ディレクトリ番号の設定 (Directory Number Settings)]エリアの[コーリング サーチ スペース (Calling Search Space)] フィールドでコーリング サーチ スペースを選択します。
- **ステップ5** (任意)新しい電話機に適用できる他のディレクトリ番号機能を設定し、[保存(Save)]をク リックします。

たとえば、すでに新しい電話のユーザ名を知っている場合は、[表示(発信者 ID) (Display (Caller ID))]フィールドにその名前を入力できます。フィールドの説明については、オンライン ヘルプを参照してください。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては 、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている 場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容につい ては米国サイトのドキュメントを参照ください。